

鈴鹿おろしで電気を点けよう!

～手作り風力発電への挑戦～

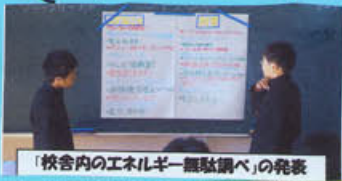


京都議定書を応援しよう!

はじめに化石燃料の大量消費が原因の地球温暖化について学びました。未来に美しい地球を残すために、京都議定書(温室効果ガス1990年の-6%)を応援することにしました。自分たちにできることは、みんなの省エネルギー意識を高めるための活動を実行しました。



実行しました。



大型風車「リサイクロン1号」完成

普通車用発電機と廃物を使ってジャイロミル型風車を製作。電気はバッテリーにためて使う予定。学校のシンボルとして校門横に設置。鈴鹿おろし(冬の強い北風)が電気に変わっていくことを想像するとワクワクしてきます。



小型風力発電機を作りました

自然エネルギーをPRするために風力発電機を作りました。自転車用発電機を使った、小型風力発電機(プロペラ型風車を2基、垂直軸型風車を1基)を作りました。LEDを点灯させています。簡単なしくみですが羽根のバランスや取り付け、強度面などで意外と苦労しました。



人力自転車発電機を作りました

古自転車に軽自動車用発電機を取り付けた、人力自転車発電装置を2台製作。1階階段下に置いてみんなに使ってもらっています。自転車をこいでテレビやCDプレイヤーを作動させています。発電することの大変さが節電意識の向上になってくれることを期待しています。



員弁中の環境学習

